

# 「沖縄・相次ぐ米兵による性暴力事件に抗議し、 基地撤去を求める東京行動」

沖縄県女性団体連絡協議会(女団協)は、2023年12月の米兵による少女誘拐暴行事件など相次ぐ米兵の事件を受けて実行委員会を立ち上げ、12月22日午後2時から「米兵による少女暴行事件に抗議する沖縄県民大会」を開催することにしました。女団協は県議会議長に超党派の参加を求めていましたが、県議会が不参加を決めたことで、女性たちは自ら主体となり女性の人権や尊厳を訴えていくことにしました。その強い思いに呼応し、東京でも同日に抗議集会を開くことになりました。ぜひ、この行動への賛同と参加をお願いいたします。

「沖縄県女性団体連絡協議会」は「復帰」前の1967年に、公立保育園設置要求に関わった女性たちが結成した県婦人団体連絡協議会の流れを引き継いでおり、女性や子どもの視点から生活を守ろうと活動をはじめた組織です。2023年12月に発生した事件が半年も隠蔽され、翌年6月に発覚したときには、記者会見を通じて抗議の声を上げ、少女への謝罪や心のケアを求める要請文を外務省と防衛省に出すなどしてきました。女性たちは、度重なる事件は米軍基地の存在が原因と指摘し、「生命を生み育てる女性として、女性の人権が脅かされ続けることに抗議する」との声明を出し、再発防止や基地と軍隊の早期撤去、日米地位協定の抜本的改定を求めています。

2023年12月の米兵による少女誘拐暴行事件の裁判では、加害者は被害者の証言を否定し、無罪を主張しています。さらに、検察側は裁判を通して被害者へ二次被害を与えるような証人尋問を行ったうえ、求刑はたったの懲役7年でした。那覇地裁の判決は12月13日です。

二度とこのような事件を起こさせないためにも、東京で県民大会に呼応して共に全基地撤去の声を上げましょう。

## ■ 団体賛同のお願い

賛同一覧（転載・転送禁止と記載）を当日の参加者と報道関係者に配布し、沖縄県民大会の主催者に送ります。

賛同の集まり状況に応じて、裏面に記載したホームページまたはSNSで公表していきます。

賛同の連絡は下記メールへお願いします。

0429action.nobase@gmail.com

メールタイトルに「東京行動賛同」、本文に「正式団体名・連絡先」を書いてください。

賛同の締め切りは**12月20日（金）**です。